

団体名	公益財団法人 横浜市国際交流協会 横浜市国際学生会館						
事業名	「インターナショナル・カフェ」と「ミャンマー文化講座」						
実施期間	2023年9月24日と2023年11月25日						
場所	横浜市国際学生会館3階 ホール						
参加者数	外国人留学生	日本人学生	地域住民 (留学生以外の外国人)	地域住民 (外国人除く。地域のスタッフ含む)	申請団体スタッフ	その他	合計
	75	15	10	265	20	16	401名

<実施内容>

潮田交流プラザの3館合同で開催している秋まつりの日（9月24日）に横浜市国際学生会館は「インターナショナル・カフェ」を計画して、留学生と地域住民が交流できる場を設けました。これまで、「インターナショナル・カフェ」では、お菓子とお茶で交流をしていましたが、2023年度は学生から料理を作り試食させたいという声が多かったため、日本を含む11ヶ国の料理やお茶とお菓子などを提供しました。また写真パネル、小物等の展示、音楽、学生会館に入居しているすべての留学生たちの国のPR動画（フォート・ストーリー）などを通して留学生たちの生活・国の文化習慣なども紹介しました。

その他に、各出店者が自国の写真パネルや小物等の展示及び説明を通して、来場所に自国の説明をしました。また、学生会館に入居しているすべての留学生たちの国のPR動画（フォート・ストーリー）とそれぞれの国も代表的な音楽を小音でホールの中も外も流すなどをして留学生たちの国の生活・文化習慣などの紹介もしました。

ミャンマーの文化講座（11月25日）では、パワーポイントを使ってミャンマーの基本情報、民族、服装、食文化、ビンロウを食べる習慣、観光地、教育システムや学校生活、観光地、ミャンマーでの日本のイメージなど多くの「不思議だな」と思うようなことを紹介しました。また、「タナカ」という化粧品（日焼け止め、虫除け）の作り方や使い方のデモンストレーション、ミャンマー語で名前を書く練習などもしました。最後に、ミャンマーのお茶とお菓子の試食をしながら、質疑応答を行い、参加者との異文化理解を促しつつ、留学生との交流を行いました。

その他に、講座開始前と休憩時間帯にミャンマーの代表的な音楽を流して、楽曲解説を行ったり、講座終了後にミャンマーの衣装体験を行ったりもしました。

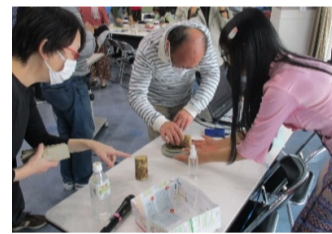
<記録写真>



民族衣装を着て、料理や文化の説明



タイの料理について説明



「タナカ」のデモンストレーション

<参加者からのコメント>

・ミンドリン シャビエル エレナ(ブラジル)/Mindlin Zavier Helena (Brazil)  
 ・アフアンボエベ セナ ジュレ パスカル (ベナン) /Ahouanvoegbe Sena jules pascal (Benin)

・ニン ユ ヤさん (ミャンマー) / Hnin Yu Ya (Myanmar)

<p>みんなとお手伝いをしたり、色々な美味しい食べ物を試したり、お客様とも話したりしました。面白い話を聞いて、その上良い日本語の練習になりました。</p> <p>子どもたちが、色々な国の食べ物、文化や人と直接触れ合える良い機会だと思いました。自分も楽しむことができました。</p>	<p>この講座が上手くできるように、色々教えたり、準備の手伝いをしたりした方々や学生会館の友だちの皆に感謝の気持ちを伝えたいです。この講座に参加して下さった外部の方々にもお礼を申し上げます。緊張や不安などがありましたが、皆様のおかげで楽しく自分の国の紹介ができ、忘れられない良い思い出や経験になりました。</p>
--	--

英語名称 (英語版作成用)

団体名	Yokohama International Student House
事業名	"International Cafe" and "Myanmar Culture Course"